

MicromATR Vision™

DuraScope™の進化版が遂に登場！！



<特徴>

- 試料を置くだけで観察可能な ATR 可視観察システム
- Diamond ATR には 2 種類を用意
 - 1) 低波数仕様：4,000-30cm⁻¹
 - 2) 高感度仕様：4,000-500cm⁻¹
- 画像は PC で確認&保存（USB 接続）
- Ge ATR タイプオプション（可視観察不可）
- DurasamplIR II™用の ATR Disk 取り付けオプション

MicromATR Vision™(マイクロメータービジョン)は、最新の 1 枚 Diamond 結晶を使用した可視観察機能付き ATR アクセサリーです。ダイヤモンド ATR には 2 種類あり、遠赤外領域まで対応タイプ及び、高スループット（AR コート）タイプがございます。可視観察機能では、試料をダイヤモンド ATR 結晶上に静置するだけで鮮明な画像を得ることができます。USB 接続により PC ソフトウェアで画像表示と保存が可能です。鮮明な画像により、押さえつける前の試料状況の保存、そして確実な ATR 測定の実施を行うことに

繋がります。もちろん従来の ATR 測定（マクロ）も行うことができますので、Ge ATR を使用した試料の薄膜測定、高屈折率試料などの測定にも活用できます。

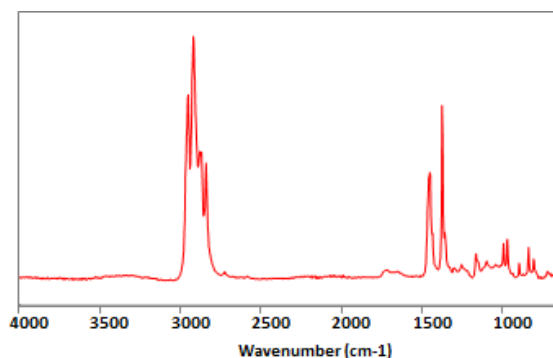


MicromATR Vision™の可視画像：50 μm 繊維

照明により鮮明な画像観察が可能

<オプション>

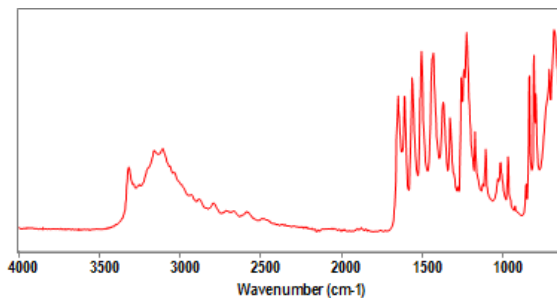
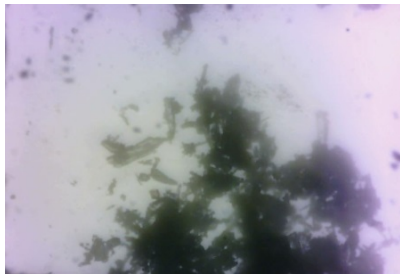
従来の DurasamplIR II™、DuraScope™でご使用中の ATR Disk も MicromATR Vision™にセッティングが可能です。



測定例：ポリプロピレン製 繊維

分解能：4cm⁻¹

積算時間：20 秒



ビデオ画像&測定例：アセトアミノフェン（鎮痛剤）

< Diamond ATR の特徴 >

Diamond ATR の特徴は堅牢であり、傷に強いことです。さらにほとんどの試料状態に対して対応が可能のため、その万能性により近年各社から Diamond ATR のみの ATR アクセサリーが登場しています。MicromATR Vision™では、2 種類の Diamond ATR から選択することが可能です。WR ATR タイプでは、中赤外領域全てと遠赤外領域（400—30cm⁻¹）をカバーします。HT ATR タイプでは、高いスループット、感度を優先した測定が可能となります。MicromATR Vision™では、オプションで Diamond ATR 3 回反射、9 回反射も用意されています。濃度の薄い液体試料などに最適です。さらに ATR Disk 本体をステンレスから“ハステロイ”へ材質変更も可能なため、低濃度で酸性の強い試料の測定も可能です。Ge ATR を用いれば、カーボン含有量の高い黒ゴムや薄膜測定を可能とします。

さらに Ge ATR も従来より測定領域が広くなりました（～650⇒～500cm⁻¹）。

【MicromATR Vision™ 仕様】

ATR Disk : Diamond WR (4,000—30 cm⁻¹)

Diamond HT (4,000—500 cm⁻¹)

Ge (4,000—500 cm⁻¹)

Diamond 3 回反射 (4,000—650 cm⁻¹)

Diamond 9 回反射 (4,000—650 cm⁻¹)

可視観察：内部組み込みビデオ機能

デジタル画像&ビデオ

※Diamond WR or HT Disk のみ対応

画像出力：USB 2.0

ATR 結晶：φ 2 mm (Diamond WR 及び HT タイプ)

φ 4.3 mm (Diamond 3 回反射)

φ 6 mm (Diamond 9 回反射)

ATR Disk : ステンレス（標準）

※ハステロイ

（強酸強アルカリ耐性オプション）

ATR 入射角：45 度

耐圧限界： 30,000 psi

(Diamond WR 及び HT タイプ)

パージ機能：パージ用チューブ標準付属

寸法： 114×90×90mm

(4.5 X 3.5 X 3.5 inches)